

もしもの
ために

「防災行政無線」について知っておこう!



▲防災行政無線戸別受信機

市内全域に防災情報や行政情報をより早く、確実にお知らせするための「防災行政無線」。毎週流れる行政放送など、戸別受信機を設置している世帯の皆さんにとっては身近な存在ですが、改めて「防災行政無線」についてお知らせします。

行政放送の音量と留守録機能について

受信音量はボタン調節をすることができます。就寝中やテレビ視聴でお困りの際は調整してください。コンセントに差しおけば、電源を切ったり、音を小さくしたりしても、緊急時には自動的に電源が入り、最大音量で緊急情報を伝達します。

また、留守録機能がついており、不在時の放送は後で聞くことができます。

電話線断絶や停電時の対応について

昨年は台風16号の影響で、町内会放送が使用できなかったケースがありました。町内会放送は電話回線を使用するもので、倒木などにより電話線が断絶した場合は放送ができないことがあります。

その場合は、市役所から屋外スピーカーでお知らせするほか、各世帯の戸別受信機に緊急放送を行ったり、公民館などに設置している中継局から放送したりする方法があります。市役所からも中継局からも、地域限定で放送ができます。

戸別受信機には、あらかじめ充電式電池が搭載してあるため、停電時でも12時間程度は作動します。それ



▲「充電式乾電池」電池は必ず充電式を使用しましょう!

以上停電が続く場合は、通常の乾電池(単3型4本)でも作動しますが、コンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま使用すると、通電した際に故障の原因になりますので、ご注意ください。

オペレーターの音声について

市民の皆様から、聴き取りにくいとのご意見をいただくことがあります。雑音を抑えるため、放送室を改良するなどの改善や、聞き取りやすい音程にするなど、改善に努めています。

また、聞き取りやすいように、ゆっくり話すようにしていますが、放送時間に限りがあるため、状況によっては早くなる場合もありますので、ご理解をお願いします。

放送内容を見直しました

昨年末から、全域放送の内容について見直しを行い、原則、皆さんの安全安心に関わる情報や、市の代表的なイベント等を中心に放送しています。また、緊急放送を除き、土・日曜日は放送しないこととしました。

なお、放送時間帯は、午前6時50分～午後7時30分～としています。これは、町内会が独自に行っている町内会放送と時間帯が重ならないように配慮し、調整して設定されたものです。

地域で考え、行動できる地域防災を目指す

高隈町内会では平成26年度から水防訓練を実施しています。高隈は昨年6月に大雨で避難情報が3回発令され、9月にも台風16号で大きな被害を受けました。改めて、多くの住民が訓練の大切さを認識したと思います。

普段から防災意識を持って訓練しない

と、いざという時に動けません。また、自分だけでなく、子どもや高齢者にも目を向け、地域全体で前もって役割を決めて、声を掛け合い、お互い助け合うことが必要だと思います。町内会や自治会レベルでも、防災マップを見直すなど、地域でやれることはたくさんあると思います。



高隈町内会
会長 浮牟田 富雄 さん



被災した養鶏場のボランティア作業(上高隈町瀬戸野)

大雨、洪水、暴風によって引き起こされる様々な被害を未然に防ぐために、土砂災害防止のための砂防設備、がけ崩れ防止のための防護壁、川の氾濫を防止するための治水工事など、国や県を中心に防災工事が行われています。しかし、ハード面を整備しても自然が脅威であることに変わりはありません。

「自助」・「共助」で「地域防災力」の向上へ

昨年の台風襲来は、甚大な被害を及ぼしましたが、自主的に避難した人が多かったことや、高隈・串良地域での被災後の清掃ボランティア、孤立集落への物資提供が実施されたことなど、「自助」・「共助」の重要性をより一層感じさせるものとなりました。

災害から身を守るためには、市や消防署などが行う対応などの「公助」だけでなく、市民一人ひとりの「自助」、すなわち、災害に対する備えをしておく、危険を感じたら早めに避難するなど、自らの身を守るための防災行動を起こすことが重要です。

もしものために、それぞれの家庭で非常用持ち出し袋を事前に準備し、避難所生活の2〜3日間をどう乗り切るか考えておきましょう。また、避難する際は近所に声掛けをすること、避難所での共同生活では自主防災

組織が協力・運営を行うことなど、「共助」も求められます。市では、自主防災組織の防災訓練や炊き出し訓練、災害用資

材の購入に当たり、助成金制度を設けているほか、防災出前講座も行っていきます。このような制度等を活用して、「地域防災力」の向上につなげましょう。

防災情報の活用を

市では、市民の皆さんが早めの避難などの防災行動を取ることができるよう、様々な防災情報を発信しています。時間を追って段階的に発表される避難勧告や避難指示などの避難情報は、防災行政無線や市ホームページ、スマートフォンアプリ、MBCテレビのデータ放送などで随時お知らせします。



ココ



※メーカーによってボタンの場所が異なります

また、最新の気象情報、災害情報も有効に活用し、早めの防災行動を取るようにしましょう。

データ放送

地上デジタル放送テレビでは、リモコンの「[d]」ボタンを押すと、「ニュース」や「天気」、「交通情報」などの最新情報を必要な時に、24時間いつでも見ることが出来ます。なお、市の避難情報等はMBCデータ放送で随時確認することができます。

FMかのや(77.2MHz) 台風の接近や大雨による通行止めなどの災害に関する情報や防災に関する情報を市民の皆さんに提供しています。緊急を要する場合は、市役所からFMかのやの放送に割り込む緊急割込放送でお知らせします。なお、平常時でも、割り込み試験放送を兼ねて、毎月第2・第4水曜日の13時30分から防災情報の提供を行っています。

「FMかのや」

スマートフォンなどに「FMプラぶら」(無料)をインストールするだけでFMかのやの通常放送、災害・緊急情報をリアルタイムで受信できます。文字放送、振動及び光による通知も行うため、聴覚障がい者へも災害情報の伝達が可能です。

iPhoneやiPadなどiOS端末を使っている人は、「App Store」で、Androidロイド端末を使っている人は、「Google Play (Playストア)」で「FMかのや」と検索するか、次のQRコードからダウンロードしてください。



iOS



Android